

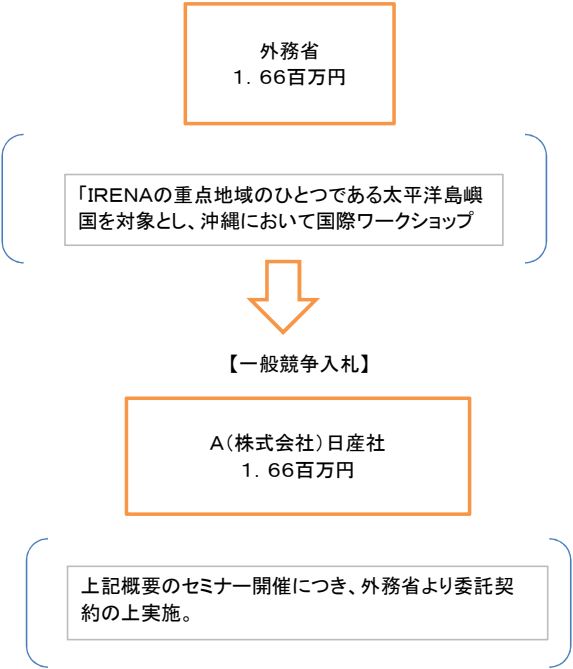
平成25年行政事業レビューシート (外務省)									
事業名	アジア・エネルギー安全保障セミナー			担当部局庁	経済局			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成13年度開始			担当課室	経済安全保障課			課長 内川 昭彦	
会計区分	一般会計			政策・施策名	基本目標Ⅱ 分野別外交 Ⅱ-2-4 経済安全保障の強化				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第四条第一項 外務省組織令第六十八条第一項			関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災を踏まえ、我が国政府の方針として、再生可能エネルギー及び省エネの最大限の導入を進めていくことを掲げており、また、2011月4月から本格的に始動した国際再生可能エネルギー機関(IRENA)の理事国として、IRENAの活動に積極的に協力・支援することが求められていることにかんがみ、IRENAの重点地域のひとつである太平洋島嶼国を対象とした国際ワークショップを開催し、我が国の最先端の再生可能エネルギーに関する取組や同地域への支援を紹介しながら、同地域における再生可能エネルギー導入促進の課題を議論。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	●第6回太平洋・島サミット(PALM6)の機会を捉えて、5月26日に沖縄科学技術大学院大学(OIST)にて、日本政府及びIRENAの共催により、「太平洋島嶼国における再生可能エネルギーの促進 ～課題への挑戦～」を開催。 ●本ワークショップでは、太平洋島嶼国12カ国からエネルギー当局関係者を(局長級)招待し、我が国(特に、同地域と地理的要因が類似する沖縄県)、及びIRENA加盟国やその関連機関・民間企業(特に、米国ハワイ州やニュージーランド等)の島嶼地域における先駆的取組等を紹介しつつ、太平洋島嶼国における再生可能エネルギーの普及促進について、政策面及び技術面から議論を行った。								
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		補正予算	—	—	—	—			
		繰越し等	—	—	—	—			
		計	5	4	4	4	4		
		執行額	3	3	2				
	執行率(%)	56.57%	91.56%	45.69%					
	成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標				単位	22年度	23年度	24年度
招待者に対する参加者数			成果実績	名	115	430	65	100	
			達成度	%	100	100	100		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	セミナー開催数			活動実績 (当初見込み)	開催回数/年	1	1	1	1
					()	()	()		
単位当たりコスト	1,662(千円/1回)			算出根拠	年1回開催の実績額について算出。				
平成25・26年度予算内訳	費目		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	委託費		4	4					
	計		4	4					

事業所管部局による点検						
	項 目			評 価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			○	再生可能エネルギーの最大限導入を進めるとの我が国方針、及びIRENA理事国として、再エネの導入を世界規模で推進する同機関との協力強化の観点から、本件は、政府が主導的に実施すべき事業であり、またかかる政策的観点の実現に資するもの。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。			○		
	明確な政策目的（成果目標）の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。			○		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			○	一般競争入札で業務委託を行っており、十分な競争性を確保している。また、太平洋島サミットの開催地だった沖縄県の協力もあり、設備も最小限となる等、可能な限り経費節減を行った。なお、効率的な開催を行ったため、今年度については、不用な予算が発生した。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。			-		
	単位当たりコストの水準は妥当か。			○		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。			○		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。			○		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）			○		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			○	太平洋島嶼国の参加者からは、これまで再生可能エネルギーの導入目標を掲げても、そこに至る道のりが見えなかったが、島嶼地域を中心とする先駆的事例から多くのことを学びヒントが得られた等の好評を得るとともに、IRENAの理事会等でも太平洋島嶼国から謝意が表明された。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。			○		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			○		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。（役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）			-	本件は、IRENAの共管の官庁で共催で開催し、経費についても、途上国の支援を行う外務省、沖縄をはじめとする我が国の先駆的取組（含：実証事業）の対外発信を行うエネ庁、環境省、農水省の間で、本事業によるそれぞれの政策目的への期待される裨益を考慮しつつ適切に分担した。	
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
			関係省庁は右記載の通り。			
点検結果	IRENAの関係省庁が、知見面・予算面で協力して開催することにより、重複を排除し、相乗効果のある形で開催することができた。25年度は、外務省単独でセミナーを開催予定であるが、節約に努め、事業目的のために取り組む。					
外部有識者の所見						
セミナーに参加した太平洋島嶼国の中には、再生可能エネルギーの導入・普及に向けた具体的な動きもあるとのこと、特に問題ないと考えます。						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	引き続き、適切かつ効率的な事業実施に努める。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	—					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	540	平成23年	516	平成24年	260

個別事業名:

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



個別事業名：

費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)	A.			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	委託費	会場設営・必用要員の手配・旅費等	1.66			
	計		1.66	計		0
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

個別事業名：

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株式会社)日産社	会議開催運営業務	1.66	8	98%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					